

# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月28日

上場会社名 川崎設備工業株式会社  
 コード番号 1777 URL <http://kawasaki-sk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 坂部 彰一  
 (氏名) 廣江 勝志

上場取引所 名  
 TEL 052-221-7700

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	13,735	0.9	315	—	311	923.0	153	—
26年3月期第3四半期	13,614	△5.4	17	△85.7	30	△75.2	1	△98.1

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第3四半期	12.86	—	—	—
26年3月期第3四半期	0.16	—	—	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	13,559	—	4,291	—	4,291	31.7
26年3月期	14,004	—	4,148	—	4,148	29.6

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 4,291百万円 26年3月期 4,148百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	23,000	8.9	510	13.0	510	9.9	280	△37.9	23.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 2「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	12,000,000 株	26年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	32,298 株	26年3月期	32,117 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	11,967,762 株	26年3月期3Q	11,969,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策の効果により企業業績や雇用情勢が改善し、国内景気は全体として緩やかな回復基調が続いていますが、消費者マインドの低下や海外景気の下振れなど景気を下押しするリスクもあり、不透明な状況になっています。

このような状況のなかで、当社は、受注の拡大、工事原価管理・工事情質管理の継続強化等の諸施策により、業績を向上させるべく事業活動を展開してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、受注高は一般ビル工事の増加により186億79百万円（前年同期比5.6%増）となりました。完成工事高は産業施設工事の増加により137億35百万円（前年同期比0.9%増）となりました。損益面では、利益率向上により、営業利益3億15百万円（前年同期比1,715.5%増）、経常利益3億11百万円（前年同期比923.0%増）、四半期純利益1億53百万円（前年同期比7,791.1%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ4億45百万円減少し、135億59百万円となりました。主な減少理由は、受取手形及び電子記録債権等で増加があるものの、完成工事未収入金が減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ5億88百万円減少し、92億67百万円となりました。主な減少理由は、支払手形、電子記録債務、未成工事受入金等で増加があるものの、工事未払金が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億43百万円増加し、42億91百万円となりました。主な増加理由は、四半期純利益の計上によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年4月25日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

この変更による第1四半期会計期間の期首の利益剰余金および当第3四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,457,214	781,655
受取手形	1,058,656	1,505,952
電子記録債権	702,527	2,269,587
完成工事未収入金	7,017,736	4,668,526
未成工事支出金	349,549	753,721
その他	213,027	240,538
貸倒引当金	△94,000	△90,800
流動資産合計	10,704,711	10,129,181
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,094,291	1,058,247
土地	1,718,357	1,718,357
その他（純額）	55,929	163,498
有形固定資産合計	2,868,577	2,940,102
無形固定資産	91,679	98,331
投資その他の資産		
その他	631,889	672,109
貸倒引当金	△292,199	△280,186
投資その他の資産合計	339,689	391,922
固定資産合計	3,299,946	3,430,357
資産合計	14,004,658	13,559,538

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,826,053	2,140,183
電子記録債務	1,558,638	1,714,941
工事未払金	4,020,582	2,415,025
1年内返済予定の長期借入金	-	700,000
未払法人税等	17,471	100,439
未成工事受入金	295,947	636,615
賞与引当金	192,489	99,612
役員賞与引当金	12,856	-
完成工事補償引当金	31,504	28,347
工事損失引当金	3,140	16,063
その他	285,750	463,895
流動負債合計	8,244,432	8,315,124
固定負債		
長期借入金	700,000	-
退職給付引当金	809,319	822,924
環境対策引当金	2,741	1,390
その他	99,864	128,149
固定負債合計	1,611,926	952,465
負債合計	9,856,358	9,267,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,581,000	1,581,000
資本剰余金	395,250	395,250
利益剰余金	2,135,544	2,229,648
自己株式	△6,617	△6,656
株主資本合計	4,105,177	4,199,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	43,122	92,706
評価・換算差額等合計	43,122	92,706
純資産合計	4,148,299	4,291,949
負債純資産合計	14,004,658	13,559,538

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
完成工事高	13,614,591	13,735,205
完成工事原価	12,683,107	12,418,908
完成工事総利益	931,483	1,316,297
販売費及び一般管理費	914,091	1,000,545
営業利益	17,392	315,751
営業外収益		
受取配当金	4,063	4,623
不動産賃貸料	23,242	20,388
その他	10,490	6,191
営業外収益合計	37,796	31,203
営業外費用		
支払利息	7,857	7,519
不動産賃貸費用	11,637	12,644
その他	5,267	15,534
営業外費用合計	24,761	35,698
経常利益	30,426	311,256
特別損失		
関係会社株式評価損	11,070	-
環境対策費	-	40,000
特別損失合計	11,070	40,000
税引前四半期純利益	19,356	271,256
法人税等	17,405	117,313
四半期純利益	1,950	153,943

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。